

SDGs 達成に向けた宣言書

宣言者 所在地 秋田市八橋新川向13番19号
 名称 株式会社ウヌマ地域総研
 代表者 代表取締役 鵜沼 順之

株式会社ウヌマ地域総研

は、SDGsの内容を理解し、SDGs達成に向けた方針及び取組を次のとおり宣言します。

SDGs 達成に向けた取組方針等と目指す姿

地域の安全と安心を確保する公共インフラストラクチャーに関する技術サービス提供を通じて、持続可能な社会の実現に貢献します。

特に新技術を導入し、防災・減災に資する技術提供と多様性豊かな自然環境の維持を両立するとともに、技術承継を円滑に進めるための技術者育成を継続的に可能な企業を目指します。

3側面 (主な分野に☑)	SDGs 達成に向けた 重点的な取組	2030年に向けた 指標	重点的な取組及び 指標の進捗状況 <small>(※初回記入不要。1年ごとに要報告) 初回登録年月日：R3年11月19日</small>	関連する主な SDGsゴール (最大3つ)
<input type="checkbox"/> 経済 <input checked="" type="checkbox"/> 社会 <input checked="" type="checkbox"/> 環境	防災・減災	秋田県内の自然災害対応を原則協力する体制を構築し、全社員が災害対応へ関与できるスキルを持つ	<ul style="list-style-type: none"> ・国・県の災害現場派遣および設計業務への対応（担当者の増員） ○河川災測量設計業務 ○米代川洪水痕跡調査 ○米代川災害申請資料作成業務に携わり技術力向上を図った。 	4 11 17
<input checked="" type="checkbox"/> 経済 <input type="checkbox"/> 社会 <input checked="" type="checkbox"/> 環境	自然環境の維持	カーボンニュートラルに寄与する自然への影響が少ない建設コンサルタント業務の提供（手法含む）	<ul style="list-style-type: none"> ・老朽化した施設（橋梁、上下水道施設等）の長寿命化を図る計画を策定。解体及び新設を抑制し、廃棄物および温室効果ガスの排出抑制に配慮した設計を行った。 ・道路設計で自然環境の保全を念頭に、計画ルートを選定およ 	9 13 15

			<p>び渋滞緩和に配慮した交差点設計を実施し、温室効果ガスの排出抑制に配慮した設計を行った。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・河川設計では、生物の良好な生育環境や生態系維持に配慮した護岸設計をおこない、CO2 吸収源の維持強化に配慮した設計を行った。 	
<input checked="" type="checkbox"/> 経済 <input checked="" type="checkbox"/> 社会 <input type="checkbox"/> 環境	採用と育成	<ul style="list-style-type: none"> ・学校との連携（講師派遣） ・地域雇用（積極的なインターンシップ） ・育成（資格取得） 	<ul style="list-style-type: none"> ・大学への講師派遣 測量学の講義および実務の実施。 ・地元高校へ測量技術講師として、出前講座を実施した。 ・秋田市内中学校 2 校に 職場体験学習を実施した。 ・地域振興局主催の高校生向け企業博覧会参加し、仕事内容を紹介した。 ・社員が技術士取得 建設部門：河川砂防及び海岸・海洋 	<p>4</p> <p>11</p> <p>17</p>

ゴール 番号	内容	アイコン
1	貧困をなくそう	
2	飢餓をゼロに	
3	すべての人に健康と福祉を	
4	質の高い教育をみんなに	
5	ジェンダー平等を実現しよう	
6	安全な水とトイレを世界中に	
7	エネルギーをみんなに、そしてクリーンに	
8	働きがいも経済成長も	

ゴール 番号	内容	アイコン
9	産業と技術革新の基盤をつくろう	
10	人や国の不平等をなくそう	
11	住み続けられるまちづくりを	
12	つくる責任、つかう責任	
13	気候変動に具体的な対策を	
14	海の豊かさを守ろう	
15	陸の豊かさも守ろう	
16	平和と公正をすべての人に	
17	パートナーシップで目標を達成しよう	